

(仮称)第2期君津地域 広域廃棄物処理事業

事業説明会資料

令和2年6月

- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要
- (4) 周辺環境・住民への配慮
- (5) 意見・お問い合わせ先

- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要
- (4) 周辺環境・住民への配慮
- (5) 意見・お問い合わせ先

建設に至った背景

- 本事業は、現在実施している君津地域広域廃棄物処理事業が令和8年度に事業終了を迎えるにあたり、7自治体による次期の広域廃棄物処理システムを構築する事業です。

◆君津地域広域廃棄物処理事業（以下、現事業）とは？

- 木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市（君津地域4市）は平成14年（2002年）より、市内で発生する一般廃棄物及び産業廃棄物の一部を「(株)かずさクリーンシステム」に委託して中間処理しています。



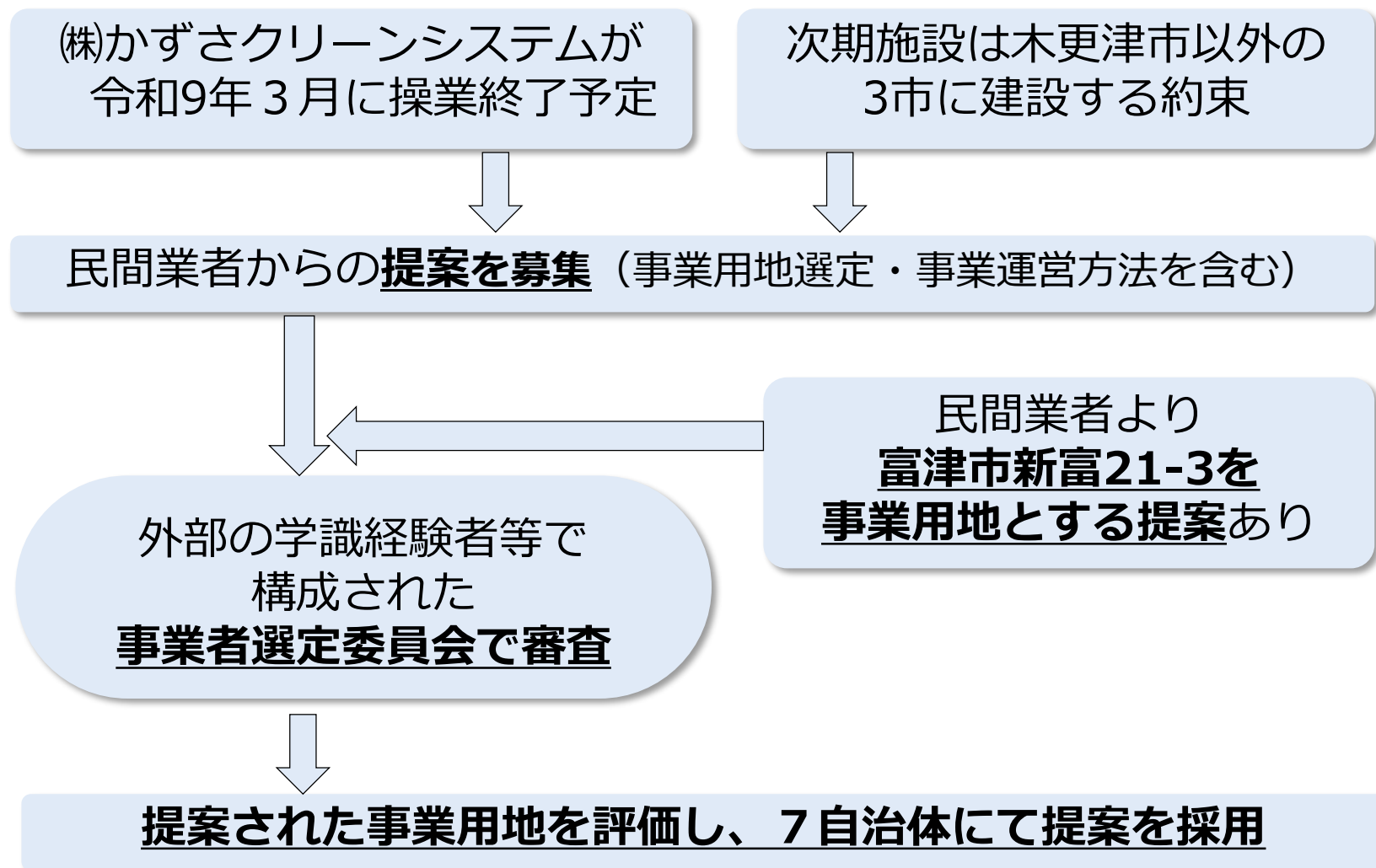
資本金	20億円(4市も出資する第3セクター)
出資者	木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市 各9% 日鉄エンジニアリング(株) 49% (株)鹿島環境エンジニアリング 8.9% (株)市川環境エンジニアリング 6.1%
処理方式	シャフト炉式ガス化溶融炉
施設規模	450t/日(第一工場100t/日×2炉、第二工場125t/日×2炉)
所在地	木更津市新港17番の2

広域事業となった経緯

- 君津地域4市が次期事業について検討していたところ、平成 29 年10月に安房郡市広域市町村圏事務組合より、更なる広域化に関する協議の申し入れを受けました。
- 安房地域 2 市 1 町
（鴨川市、南房総市、鋸南町）との
更なる広域化の推進は、
行政の効率化の観点から
有効と判断し、
**次期事業は安房地域 2 市 1 町を
加えた事業**となりました。



事業用地選定の経緯



- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要
- (4) 周辺環境・住民への配慮
- (5) 意見・お問い合わせ先

事業用地

- ・ 事業用地：富津市新富21-3
(所有者：日本製鉄株式会社、面積：28,184 m²)
- ・ 用地環境：住宅街から1.4 km以上離れています。



事業用地

- 都市計画上の**工業専用地域**です。
- 周辺には企業の研究所、発電所、リサイクル工場等が立地しています。



- 利用形式：約50年間の
事業用定期借地契約

※本事業の最終処分場では
ありません。

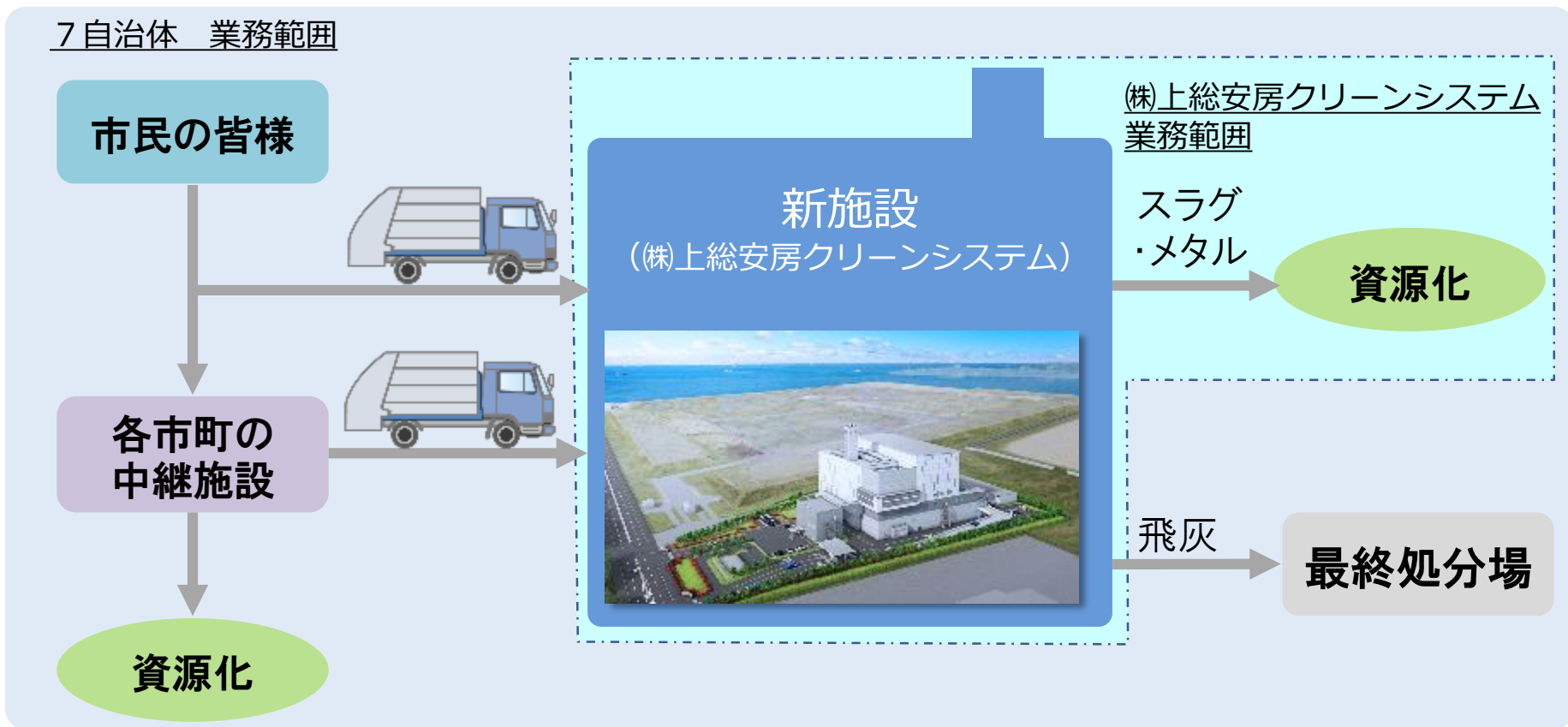
(2) 事業の概要

事業スケジュール

令和 2年（2020年） 10月～ 令和 5年（2023年） 3月 環境影響評価
 令和 5年（2023年） 9月 ～ 令和 9年（2027年） 3月 工事
 令和 9年（2027年） 4月 ～ ごみ処理実施

年度	2020 (令和2年)	2021 (令和3年)	2022 (令和4年)	2023 (令和5年)	2024 (令和6年)	2025 (令和7年)	2026 (令和8年)	2027～ (令和9年)
本事業	事業契約 ▼ 10月			▼ 9月	▼ 2月		▼ 8月	▼ 完成 3月
	← 環境影響評価 →			← 造成・土木・建築工事 →				
					← プラント工事 →			
							試運転	← 運営期間 →
かずさ クリーンシステム (参考)	← 運 営 → (2026年度末で事業終了)							← 解体工事 ～2028年度 (令和10年) →

新施設の役割



- ・ 7自治体から排出される燃やせるごみ、粗大3品目 (※) 不燃残渣、し渣・脱水汚泥 等を受け入れます。

※粗大3品目とは 畳、ベットマットレス、布団

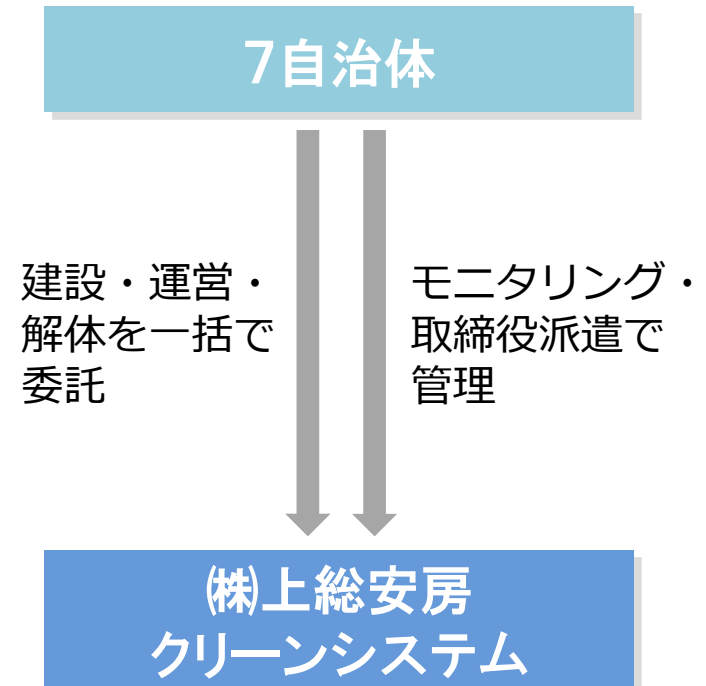
事業方式と事業運営の仕組み

■ **総事業費** : 746億円 (税抜)

■ **事業方式** : PFI事業 (BOO方式)

◆ PFI事業とは？

- ・ 公共施設等の建設、維持管理、運営等を 民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う事業です。
- ・ (株)かずさクリーンシステムでも同様の手法を用いて 自治体の財政負担の低減を実現しました。
- ・ 施設所有も民間に委託するBOO方式 (Build:建設 Own:所有 Operate:運営) を採用しています。



事業者の概要

事業主体：(株) 上総安房クリーンシステム

- ・ 7自治体と民間事業者が出資して設立する特別目的会社
- ・ 資本金：20億円

◆ 7自治体・民間事業者と出資比率

区分	名称	役割	特別目的会社への出資比率
7自治体		発注者	35%
民間事業者	日鉄エンジニアリング株式会社（代表企業）	環境アセスメント、設計・建設工事	49%
	日鉄環境プラントソリューションズ株式会社	運営・維持管理	—
	鹿島建設株式会社	土木・建築工事	9%
	株式会社広築	築炉工事 (溶融炉の耐火物工事)	5%
	株式会社市川環境エンジニアリング	運営・維持管理	2%
			計100%

- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要**
- (4) 周辺環境・住民への配慮
- (5) 意見・お問い合わせ先

建築概要

- 周囲の環境に馴染むグレーを基調とした色彩とします。
- 建物の高さを極力低くするとともに煙突（59m）は用地の中央に配置して、**圧迫感を軽減します。**



施設概要

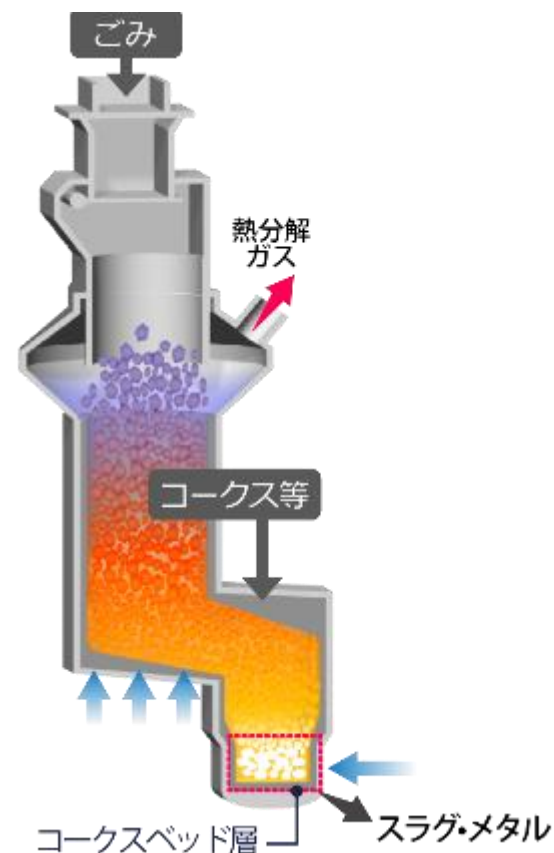
施設規模 : 486 t / 日 (162 t / 日 × 3 炉)
処理方式 : シャフト炉式ガス化溶融炉

◆シャフト炉式ガス化溶融炉とは？

- ・ごみを約1,800℃の高温で溶かして、**安定・確実に処理**するシステムです。
- ・(株)かずさクリーンシステムで18年間の**安定稼働実績**があります。

◆溶融炉を導入するメリットは？

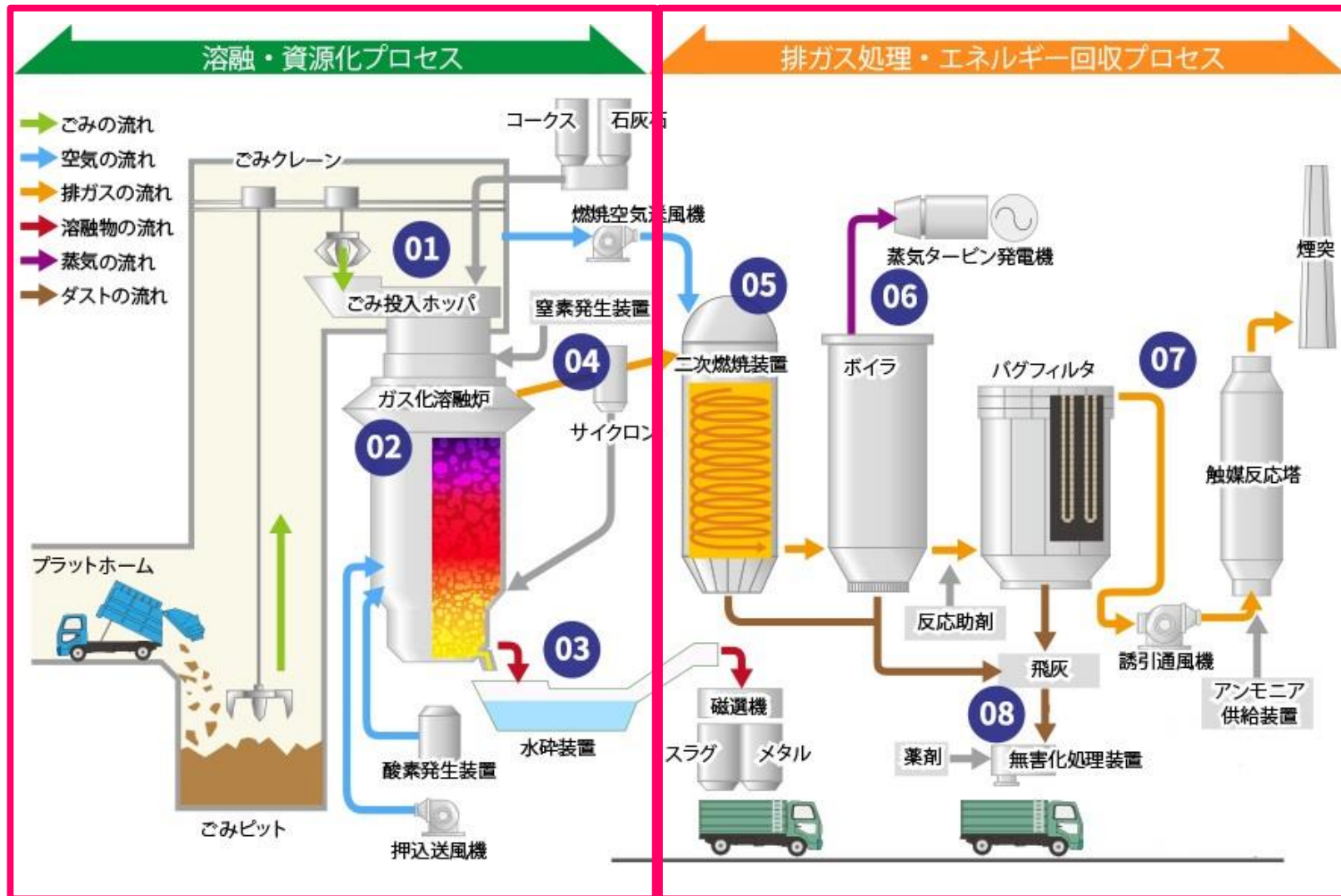
- ・ごみを溶かして処理し、スラグ等の**資源物を産出**します。
- ・災害ごみなど**多様なごみを安定処理**できます。
- ・最新型の“低炭素型”シャフト炉を採用し、**コークス使用量を従来型の現事業より50%削減**します。



(3) 施設の概要

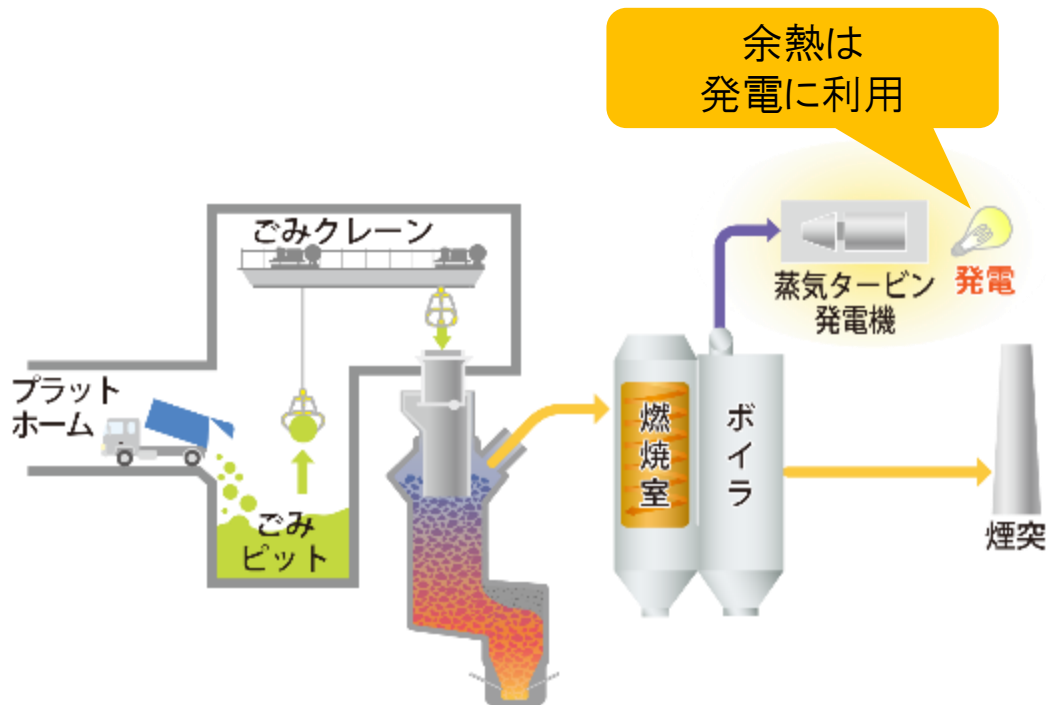
ごみ処理の流れ

原則、24時間365日ごみ処理を行います。



余熱利用

- ごみ処理の余熱を回収して高効率な発電を行い、**売電することにより、7自治体の財政負担を低減**します。
- 発電能力 : 11,880kW 【参考】(株)かずさクリーンシステム 8,000kW
年間発電量 : 62,745MWh (約14,000世帯の電気消費量相当)



参考:(株)かずさクリーンシステムのタービン発電機

ごみの資源化

- ・ 廃棄物を溶かして、スラグ・メタルなどの資源を産出し 100%有効利用します。
- ・ 排出物は少量の飛灰のみで、最終処分量が最小化されます。

<スラグの用途>
土木・建築資材 etc.



<活用例>

コンクリート二次製品



アスファルト合材



<新規用途>

ゴルフ場/芝育成用目土



農業利用/水稲用肥料



事業所ごみの受入れについて

- **更なる経費削減**に向け、
現事業でも受け入れている「**事業所ごみ**」※の受入れを検討します。
(※日本製鉄(株)東日本製鉄所君津地区から排出)
- **ごみの種類**：市民の皆様から排出されるごみと同質のごみ
(梱包用木くず、紙くず、プラスチック、オフィスごみ等)
- **ごみの量**：約2,520t/年 (産業廃棄物1,800t/年、一般廃棄物720t/年)



紙くず



プラスチック



木くず

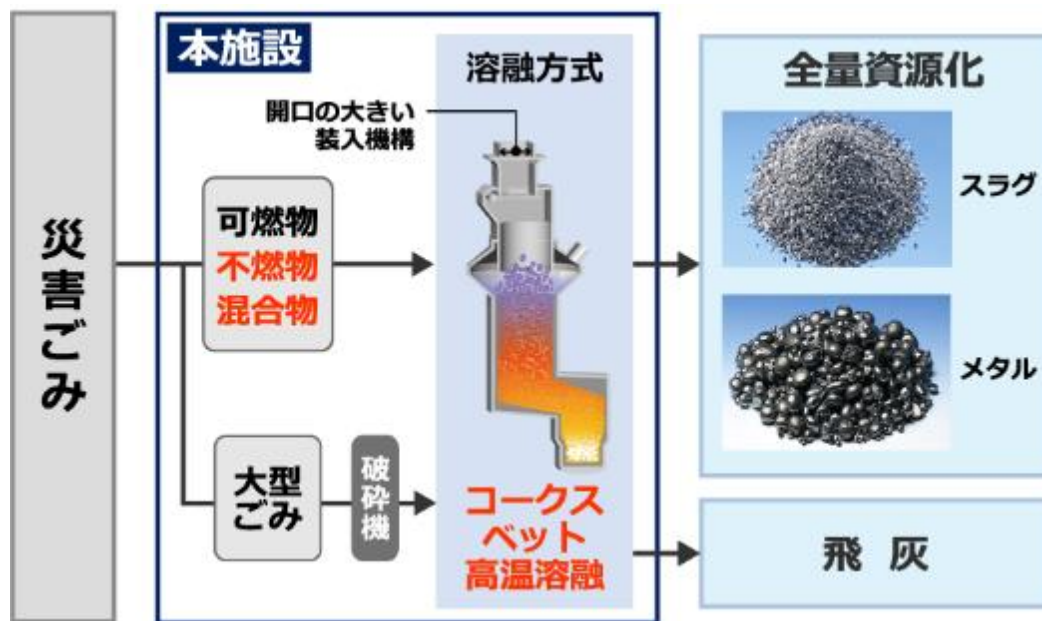


コピー紙・弁当殻等

写真提供：
かずさクリーンシステム

災害時の対応

- ・ 災害に強い対策を施した強靱な施設とします。
- ・ 災害時は自動停止システムにより**安全停止**します。
- ・ 幅広いごみを処理できるシャフト炉で**災害ごみの処理を迅速に進めます**。



- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要
- (4) 周辺環境・住民への配慮**
- (5) 意見・お問い合わせ先

周辺環境への配慮

■ 環境影響評価（環境アセスメント）

- ・ 事業で生じる環境への影響を事前に調査、予測、評価して、**環境保全への取り組みを行う手続きです。**
- ・ **地元自治体や千葉県、地元住民の方々と協議しながら**進めます。

主な調査対象項目候補

大気質	水質	風害、光害及び日照阻害	水文環境
騒音及び超低周波音	振動	悪臭	地形及び地質等
地盤	土壌	生態系	景観
人と自然との触れ合いの活動の場		温室効果ガス等	

スケジュール

令和2年10月～令和3年3月

令和2年7月頃～令和4年3月頃

令和4年4月～令和5年3月

方法書の作成・検討（※）

現況調査

準備書・評価書の作成・評価（※）

※住民説明会・縦覧を実施予定

公害防止計画

■ 排ガス

- ・ 大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法と同等かそれを上回る**厳しい基準値**を設定しています。
- ・ 二次燃焼室で排ガスを完全燃焼し、**ダイオキシン類を確実に分解します。**
- ・ バグフィルタ（ろ過式集じん機）等で**有害物質を除去します。**



項目	濃度の単位	本施設基準値	公害防止基準
ばいじん	g/m ³ N(1時間平均値)以下	0.01	0.04
塩化水素	ppm(1時間平均値)以下	30	430
硫黄酸化物	ppm(1時間平均値)以下	20	290
窒素酸化物	ppm(1時間平均値)以下	30	250
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N (定期計測)以下	0.1	0.1
一酸化炭素	ppm(4時間平均値)以下	30	30
水銀濃度	μg/m ³ N(定期計測)以下	30	30

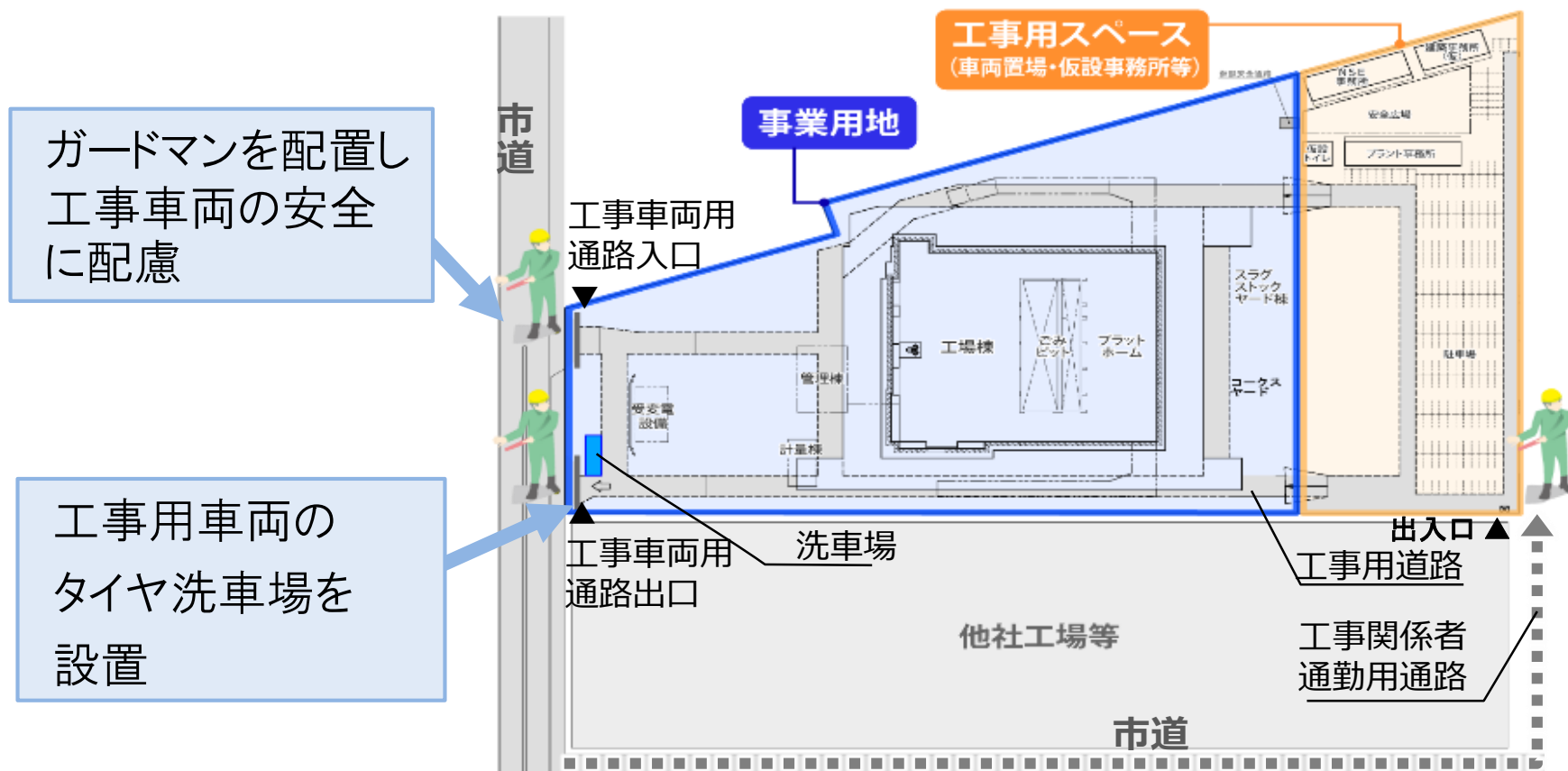
■ 騒音・振動・臭気・排水

- ・ 騒音、振動、臭気は公害防止基準を遵守します。
- ・ 生活排水を含む**施設排水は施設内で再利用して外部へ放流しません。**

(雨水は雨水排水路へ放流します)

工事の環境・安全管理計画

- 作業時間：原則、月～土曜日（祝日除く）の8：00～18：00とします。
- 工事車両：県道90号を利用し、住宅街や市街地は通行しません。
- 騒音対策：低騒音・低振動型の建設機械等を主に使用します。



搬入車両のルート

- ・ 富津市以外の自治体のごみ搬入車両は県道90号線を利用し、原則、**住宅街や市街地は通行しません。**
 - ・ ごみ収集車の通行による**交通事情悪化の懸念はありません。**
(事業用地周辺で現在、毎日約15,000台(※)が渋滞なく通行しており、ごみ収集車250台/日の増加による懸念はありません。)
- ※ H27 年度交通量調査結果 (昼間12時間)



住民の皆様への情報発信

- ・ 工事工程・環境アセスメントの進捗をウェブサイト等で報告します。
- ・ ウェブサイトで排ガス測定値等を公表します。
- ・ 主に小学生向けの見学で環境学習を促進します。

◆見学設備（完成イメージ）



- ・ プロジェクションマッピングや体験プログラムを活用
- ・ 見学者に地域の環境を守ることの大切さを感じてもらう内容

◆ウェブサイト

参考：KCSウェブサイト



1-2 排ガス測定計画及び結果

(注)大気汚染防止法施行規則第15条及びダイオキシン類対策特別措置法第

1号炉排ガス測定結果

	ばい煙関係					測定日
	測定日	ばいじん [mg/m ³ N]	硫黄酸化物 [ppm]	窒素酸化物 [ppm]	塩化水素 [mg/m ³ N]	
基準値	-	10	20	30	49	-
4月						
5月	24	1未満	6.2	6.9	4.8	

- (1) 新施設整備の背景
- (2) 事業の概要
- (3) 施設の概要
- (4) 周辺環境・住民への配慮
- (5) 意見・お問い合わせ先

意見・お問い合わせ先

本日の説明会でご不明な点等がございましたら、
お気軽にお問い合わせください。
よりよい事業推進のため、皆様のご意見をお聞かせください。

1、提出方法：

件名を「廃棄物処理事業に係る意見の申出書」とし、
任意様式に、住所、氏名、連絡先と意見の内容を記入のうえ、
提出してください。

2、提出先：

〒292-0838 木更津市潮浜3-1
木更津市 環境部 まち美化推進課 廃棄物処理事業準備係宛
(電話：0438-36-1136)

3、提出期限： 令和2年7月10日（金）

ご清聴
ありがとうございました

